

# 3号機原子炉建屋1階 T I P室内環境調査の結果について

2012年5月28日  
東京電力株式会社

# 調査概要

## ■ 目的

3号機の1階フロアは雰囲気線量が高くPCV内部調査を実施するのは除染等をしなければ実施困難な状況にあるが、TIP案内管が通るTIP室の線量率調査は、これまで実施していない、PCV内部調査はTIP案内管を利用して直接確認できる可能性があるため今回線量率調査を実施する。ただし、TIP案内管が通るTIP室は、高線量が予想されるため、ロボットにより作業環境を調査する。なお、得られたデータは今後の作業計画立案に資する。

## ■ 実施内容

TIP室内において以下を実施

- 目視確認（画像・動画取得）
- 線量測定
- 雰囲気温度・湿度の測定
- ダスト濃度測定→実施せず。TIP室内に進入できなかったため。

## ■ 使用機器

遠隔操作ロボット Quince2 1台

## ■ 現場体制

当社社員 8名

## ■ 作業実績

5月23日（水）

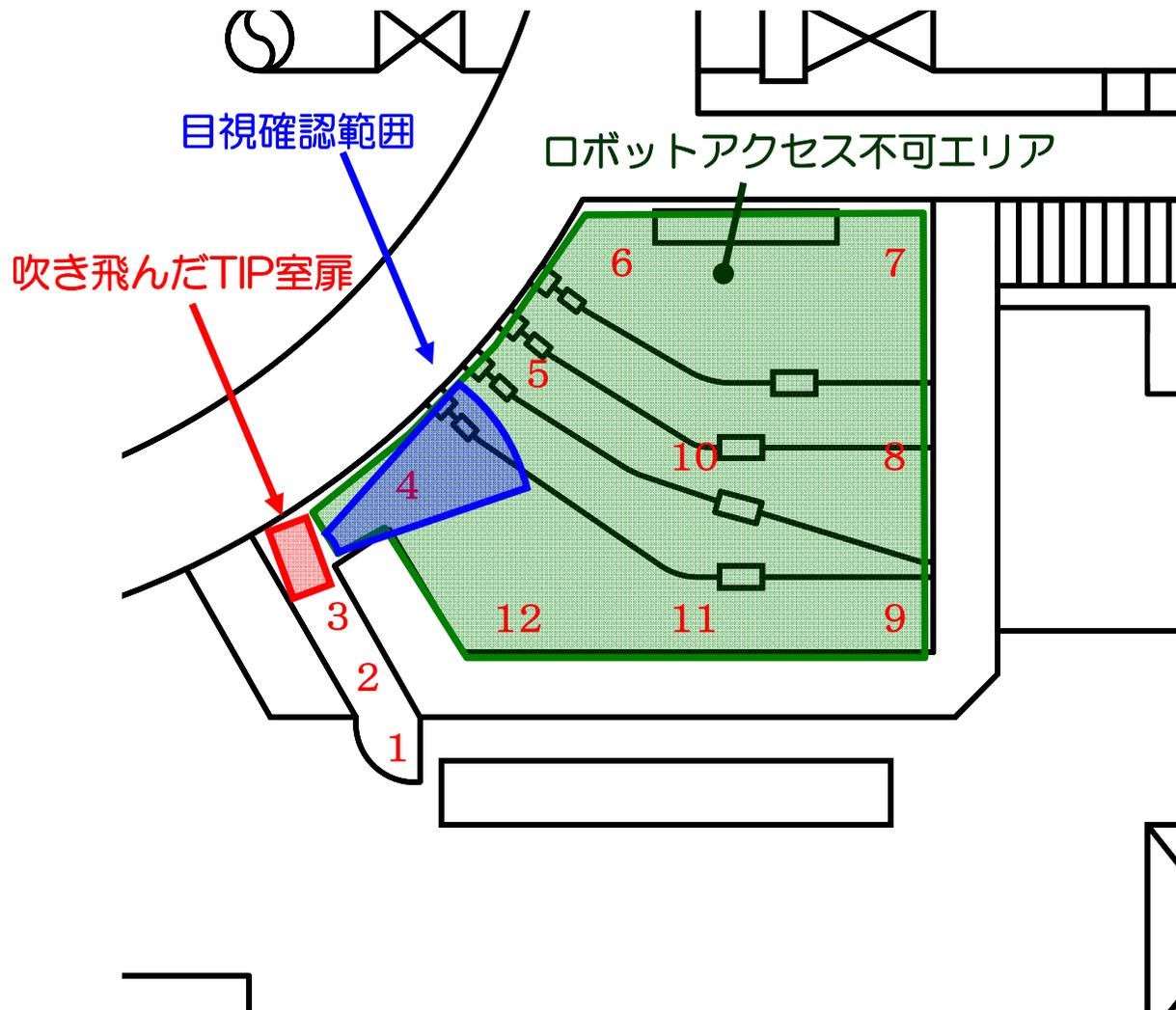
11:04 Quince2 R/B入域

11:55 Quince2 R/B退域

## ■ 被ばく線量

計画線量[mSv]	最大被ばく線量[mSv]	人数	役割
6	2.65	5	TIP室内部確認及びロボット運搬
2.5	0.71	3	ロボット操作・準備等
—	34.8	—	Quince2

# 調査結果（線量率等）



線量率

測定点	線量率[mSv/h]
1	50
2	35
3	35
4	45 ※1
5	－ ※2
6	－ ※2
7	－ ※2
8	－ ※2
9	－ ※2
10	－ ※2
11	－ ※2
12	－ ※2

※1ホットスポットモニタで人により測定

※2障害物のため測定点3より奥の室内へ進入できなかったため計測せず。

温湿度

温度	湿度
17.1℃	85.8%

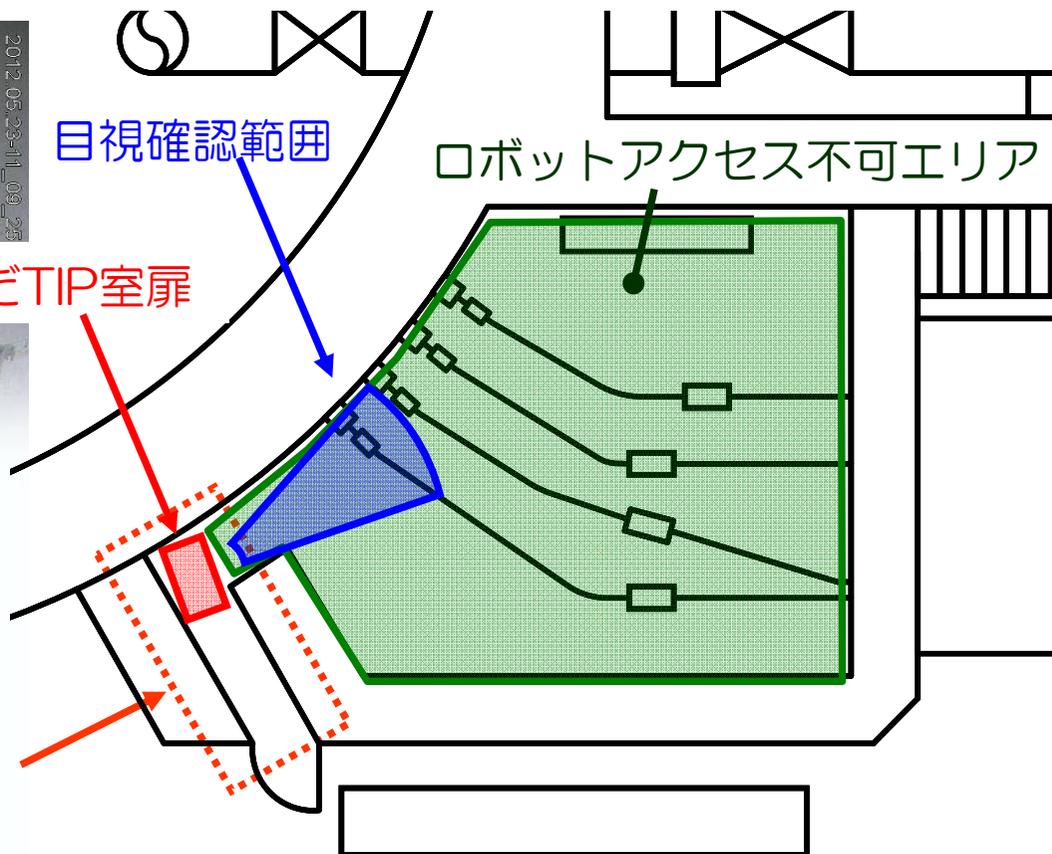
# 調査結果（画像及び目視結果）



吹き飛んだTIP室扉

目視確認範囲

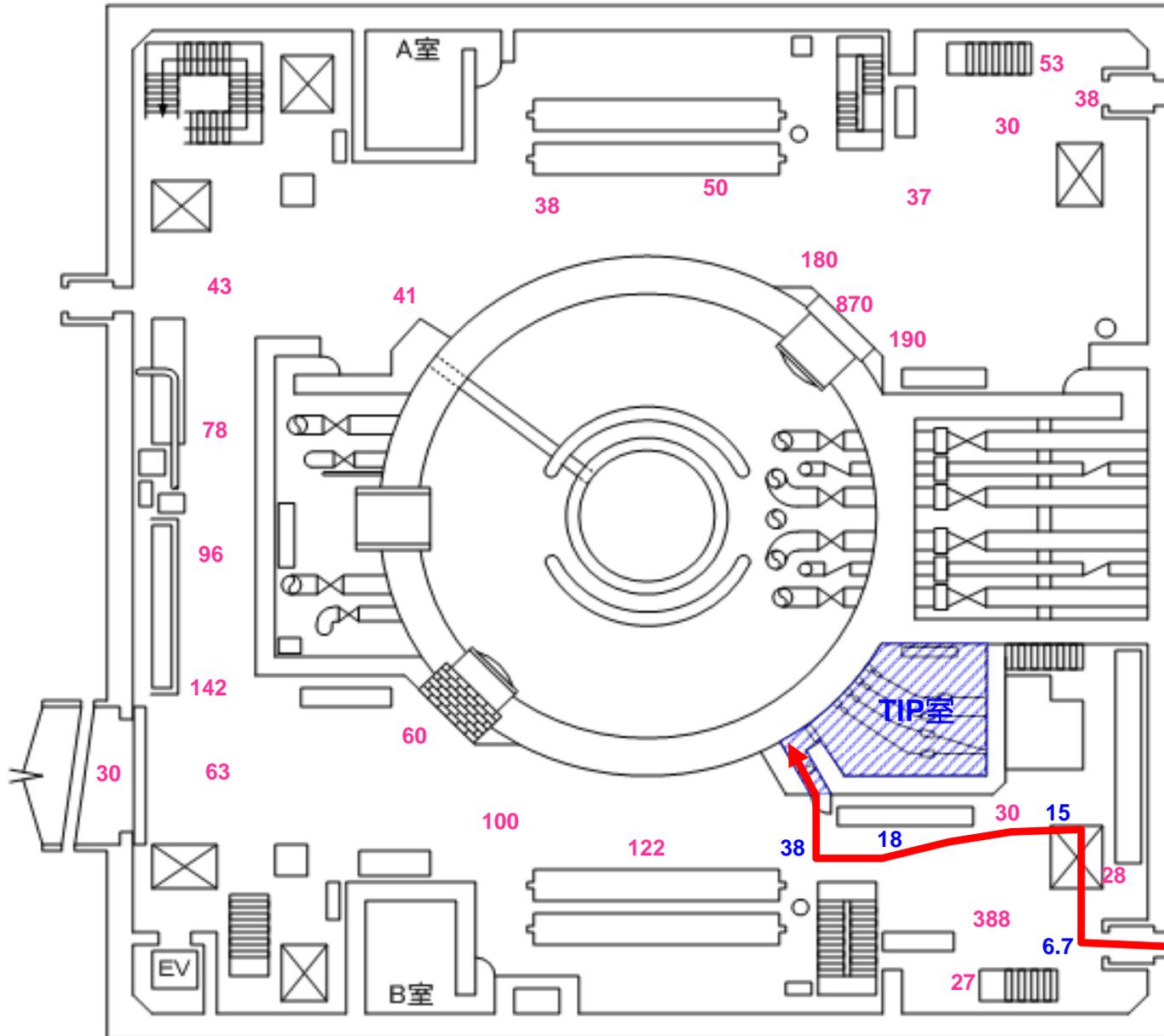
ロボットアクセス不可エリア



○吹き飛んだTIP室扉が障害となりロボットはラビリンス部より奥へ進入できなかった。  
○なお人が目視でTIP室内入口付近を確認したが、目の届く範囲でTIP案内管を含め機器に目立った損傷は確認されなかった。

# (参考) ロボットアクセスルート

3号機 R/B 1FL



【凡例】  
H24.5.23に測定した線量率[mSv/h]  
H23.12月までに測定した線量率[mSv/h]

- ロボットルート
- ▨ ロボット調査予定範囲